

Change

2013年 2月 4日

No. 30

J R 東海 労新 幹線 関西 地本

ホームページ: http://www.geocities.jp/jrcu_s_kansai/

メール: jrcu_kansai@ybb.ne.jp

出勤遅延を起こしたときに、 「今度やったら、会社辞めます」 と書かされてはいませんか!?

彼は2012年9月29日、出勤遅延をした時に、1週間程、本来業務から外され、日勤に指定され反省文と今後についての決意書のようなものを書かされたそうです。乗務員でいうところの「日勤教育」と同様のものです。2005年4月25日に107名もの尊い命を奪ったJR福知山線脱線事故が発生しました。この事故で「日勤教育」は事故原因の一つとして、事故調査委員会から指摘されています。教育に名を借りた恐怖政治による「労務管理方法」なのです。このような非近代的労務管理がJR東海においても行われているのです。

私たちの仕事は「安全に目的地まで輸送する事」であり、まさに安全の第一線を担っているのは現場で働く労働者です。

しかしミスをする者は、「社員でも人間でないという会社の体質」があれば、社員は日々緊張の糸が切れることなく過ごしていかなければなりません。

2013年1月1日、彼は9時出勤でしたが、会社が奨励する1時間前に出勤していないことを理由に管理者が電話をしています。青年は、8時40分頃に出勤しましたが、会社は「出勤遅延未遂」と決めつけて、前日からの私的な行動を時系列に書かせ、翌日出勤の11時までに提出するよう指示しました。本人は書く努力をしたものの、翌日までには仕上がらず、休日である4日の10時に職場にきて提出するよう再度指示されました。

しかし、1月3日の夕方以降、彼の足取りは掴めなくなりました。

そもそも「未遂」とは・・・辞書によると「計画だけでまだ成し遂げていないこと。また、実行しようとしたが失敗したこと」と定義されています。誰が好き好んで出勤遅延をするというのでしょうか?

果たして青年の行動のどこが「出勤遅延未遂」なののでしょうか!!

職場で働く皆さん。特に若手社員の皆さん!!

ミスをした時、「次にやったらどうするか、書け」と強要されています。

そして、多くの若い社員が辞めていった現実を皆さんはどう思われますか!?